

### 第3回議会報告会報告書

開催年月日	平成 24 年 10 月 30 日(火)		会場名	石動コミュニティー
開始時間	午後 7 時		終了時間	午後 8 時 30 分
参加数	男 14 人	女 4 人	合計 18 人	
出席議員	宮西佐作 砂田喜昭 沼田信良 嶋田幸恵 福島正力 藤本雅明 吉田康弘			
司会進行	福島正力		記録	沼田信良
議会報告会での質疑・意見とその回答				
質疑・意見の要旨			議員回答要旨	
・9月議会での議長選任問題について。マスコミに報道されないようにしてほしい。			・今後、議員間の融和を図り議会の活性化に努めて行きたい。	
・緊急雇用対策交付金について。昨年の大河ドラマ誘致と称してバス運行に、交付金が使われたが費用対効果はどうであったか。また、他を含め使い方は適正であったか、などの検証はされたか。			・当局、議会、両方から検証及び精査したい。	
・小矢部市の災害時備蓄状況について。現在と将来の備蓄量はどの程度か。			・現在の災害時備蓄量は報告の通り。将来は昨年の 3.11 災害により、平成 28 年度までに市民の 16.9%まで増量する。	
・土砂災害ハザードマップは、関係住民に不安を募らせるのではないか。また、今年の 3 月に「特別危険区域」の看板を市の建設課で建てられたが、住民にはありがた迷惑であり、説明不足である。そして、これは小矢部市単独での作成か。			・県の指定で急傾斜指定や土砂災害危険区域がありマップも公表されているが、今回は小矢部市単独作成で予算額は 800 万円、マップは全戸配布の予定である。関係住民の対応については、建設課と協議し後日に回答したい。 【回答済】	
・県が行った新幹線及び平行在来線のパブリックコメントの調査結果を把握しているか。			・現時点では調査結果を把握していない。調べて報告したい。【県のホームページに記載】	
・政務調査費の使途で、その他欄に記載されている議員がいるが不自然ではないか。			・確認し報告したい。 【確認中】	
・昨年、議会報告会を開催しなかったのは何故か、また、議会基本条例の第 22 項第 1 項で「議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを定期的に検証する」となっているが、検証しているか			・22 年と 23 年に実施しており、24 年は今回の開催である。また、今後、条例の目的の達成を検証したい。	
・行財政特別委員会は何故終了したのか。			・議会としての議論し一定の目的に達したので当局に委員会として意見を進言した。今後は、行財政に関する案件は各常任委員会で行う。	

### 第3回議会報告会報告書

開催年月日	平成 24 年 10 月 30 日(火)		会場名	東蟹谷公民館
開始時間	午後 7 時		終了時間	午後 9 時
参加数	男 33 人	女 7 人	合計 40 人	
出席議員	中村重樹 多田 勲 尾山喜次 石田義弘 島田一朗 義浦英昭 白井 中			
司会進行	中村重樹		記録	白井 中
議会報告会での質疑・意見とその回答				
質疑・意見の要旨			議員回答要旨	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国のゆるキャラの紹介が TV の特集番組で紹介されたが、小矢部市の紹介がなく残念であった。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・当局にメルギューやメルモモなどの、キャラクターの情報発信の向上を図るよう伝えたい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東蟹谷保育所では、0 歳児の受け入れがなく隣接の菟波保育所に多くの園児を預けている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の勤務ローテーションから、0 歳児の少数地区では受入れは無理がある。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数 16 名のうち現在 15 名だが、この人数が妥当かどうか。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数は最大 26 名から、現在定数 16 名である。市内には地区数が 18 あるのに加えて、これ以上の削減は議会運営上厳しい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・議長の私約交代について。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・議長の任期は法では 4 年間の継続となっているが、全国的には様々である。議会運営では複数の会派あり、本会議などでしっかり議論し決定している。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会報告会の決め方や仕方について、市長のタウンミーティングでの説明と同じで、このような報告会が良いか疑問である。また、当局提案と同じで議員の考えが入っていない。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長はこのような詳細まで説明していない。議員は提案に対し、議論し決定している。今日は議会報告会のため、各議員の意見は控え議会としての共通認識で皆さんに説明している。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会などでどの様な議論を交わして当局に要望しているか知りたい。また、当局提案は全て通るのか、どの様な過程を踏んでいるか知りたい。さらに、議員の報告は分かりやすかったが、元来、市長が行うべきものが多かった。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・当局提案に対し議会は、議長～議会運営委員会～議員の手順で運営している。過去にはいろいろの例があり提案を取り下げた例もある。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年議会報告会を開催しなかったのは何故。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸般の事情により開催できなかった。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去 2 年間どういう議会改革をしてきたか。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会では当局への提案や参考人制度の取入れ、本会議でのケーブル放送をはじめインターネットでの閲覧、各会議での議事録の実施など、近年は議会改革を進めている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女間格差是正のクオータ制について。女性が住みやすく子育てしやすい社会を実現するた</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性で意欲ある方が立候補され、議員になっていただきたい。</li> </ul>	

<p>めには、女性議員を増やしたいがどうしたら良 いか。</p>	
<p>・9月議会の2日前に議長と副議長が東京に行 って小矢部市を離れていたが、このことについ て他の議員はどう思うか。</p>	<p>・会派研修で二人が東京に出張したが、過去にも 二人で市内を離れた例は多くある。現在でも不足 の事態に対応した体制は整えている。</p>
<p>・備蓄品について。小矢部市にこれだけの備蓄 が本当に必要か。また、ミネラル水ではなく井 戸水でも対応できるのではないか。</p>	<p>・過去には、5年間の賞味期限時には廃棄してい たが、総務委員会で市民の方に配付するよう提言 した。</p>

### 第3回議会報告会報告書

開催年月日	平成 24 年 10 月 31 日(火)		会 場 名	津沢コミュニティー
開始時間	午後 7 時		終了時間	午後 8 時 45 分
参加数	男 20 人	女 2 人	合 計 22 人	
出席議員	宮西佐作 砂田喜昭 沼田信良 嶋田幸恵 福島正力 藤本雅明 吉田康弘			
司会進行	福島正力		記 録	砂田喜昭
<b>議会報告会での質疑・意見とその回答</b>				
質疑・意見の要旨			議員回答要旨	
<p>・石動小学校に放課後児童クラブができたが、何人利用しているか。放課後も学校の先生が対応しているのか。</p>			<p>・石動小学校 定員 60 名 現在 31 人、津沢小学校 定員 35 名 現在 16 人、大谷第一 小学校 2、3 年 43 人 大谷第二 小学 1 年 18 人 蟹谷小学校 定員 35 名 現在 35 人 放課後対応は、社会福祉課が担当している。</p>	
<p>・認知症の人数は。また、早期発見策は。</p>			<p>・H24 の認知症は 958 人と予測している。早期発見は認知サポーター養成講座などで努めている。</p>	
<p>・石動駅周辺整備計画について 3 案の事業費が示されているが、いくらなのか。</p>			<p>・具体的にはパブリックコメント用紙で公表しているが、概ね 9～30 億円内である。</p>	
<p>・繰越金があるのだから借金をせずに繰越金を活用すればよいのではないか。</p>			<p>・不測の事態を考慮し繰越金は必要である。</p>	
<p>・まちづくり特別委員会の委員が今日は多いようだが、その委員会ではまちづくり全体を議論するのか、それとも特別のテーマがあるのか。</p>			<p>・石動駅周辺整備事業にテーマを絞っている。</p>	
<p>・津沢の活性化を考えていく場合、津沢の消防署の活動範囲が広がった。現在の消防支所は耐震化されているのか。平成 26 年までに整備すると聞いているが、移転するのか。このことについて早く住民に知らせて欲しい。</p>			<p>・砺波地区消防組合では、津沢出張所の在り方について検討している。</p>	
<p>・議会基本条例について説明して欲しい。特に、地方自治法改正で政務調査費の扱いが変わって、政務活動費にも活用できるようになったが、小矢部市議会はどうするのか。</p>			<p>・H25 年 3 月 1 日から適用される地方自治法改正による政務調査費の運用については、議員間で検討したい。 【検討中】</p>	
<p>・例年予算概要が全戸配布されているが、どれだけの市民が見ているのか疑問である。全戸に配る必要があるのか。配るのは希望者のみ、或いはダイジェスト版などで十分ではないか。</p>			<p>・市民の皆さんが、どの様な予算概要書の使い方をされているか調査し検討したい。 【調査中】</p>	

### 第3回議会報告会報告書

開催年月日	平成 24 年 10 月 31 日(火)	会 場 名	農村環境改善センター
開始時間	午後 7 時	終了時間	午後 8 時 30 分
参加数	男 23 人	女 0 人	合 計 23 人
出席議員	中村重樹 多田 勲 尾山喜次 石田義弘 島田一朗 義浦英昭 白井 中		
司会進行	中村重樹	記 録	白井 中
議会報告会での質疑・意見とその回答			
質疑・意見の要旨		議員回答要旨	
・市営有料駐車場の回数券の有効期限はあるか。		・10月1日から施行している。500円綴りで6枚購入できる。	
・松沢公民館の耐震補強はされているか。また、松沢地区の指定非難場所はどこか。		・昭和53年以降の建築物については耐震整備がされていると聞いているが、今、資料を持ち合わせていないので明日にでも報告したい。【回答済】	
・Jアラートの設計業務に対する予算額はいくらか。		・Jアラート（全国瞬時警報システム）の設計業務は300万円の予算である。また、防災行政無線デジタル化の整備費用は2～3億円と予想されている。	
・現在市にはどの程度の空き家があるのか。また、その対策はどうしているのか。		・空き家数はプライバシー保護の関係があるので明確ではない、実態の数は現在調査を進めている。この空地対策は今後の重要な課題と認識している。更地にすると固定資産税が約6倍となるため、対策には問題がある。	
・市への陳情に対し、地元への経過報告はどの様に回答されているか。		・地元議員が同行し、共に地元のための後押しが必要。	
・見守り隊に参加しているが、通学路の点検や整備はどうしているか。		・各校下単位で交通安全に取り組んでおられる。校下で解決できない時は、当局とよく検討していきたい。	